

松崎町り災証明書等交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、災害対策基本法（昭和36年法律第233号）第2条第1号に定める災害（以下「災害」という。）によって生じた被害について、町がり災証明書等（以下「証明書」という。）を交付することに関し、必要な事項を定めるものとする。

(証明書の種類)

第2条 証明書の種類は、次に定めるところによる。

- (1) り災証明書 災害により被害を受けた事実について、町が被害状況を調査し、当該調査によって認定した被害の程度について証明するものをいう。
- (2) り災届出証明書 災害により被害を受けた事実について、その事実を町長に届け出たことを証明するものをいう。

2 証明書において証明する事項は、災害によって生じた被害に関する事項とし、被害額については証明しないものとする。

(被害の認定基準)

第3条 証明書の交付に係る被害の認定基準は、災害の被害認定基準について（平成13年6月28日付け府政防第518号内閣府政策統括官（防災担当）通知）及び災害に係る住家の被害認定基準運用指針（平成25年6月内閣府（防災担当））に定めるとおりとする。

(交付の対象)

第4条 証明書は、次に掲げる者に対して交付するものとする。

- (1) 災害により被害を受けた町内の土地及び建物並びに車両等（以下「り災物件」という。）の所有者又は使用者
- (2) 死亡し、又は行方不明となった者の属する世帯の者
- (3) 負傷した者又はその者の属する世帯の者
- (4) その他町長が適当と認める者

(証明書の申請)

第5条 証明書の交付を受けようとする者は、り災証明書等交付申請書（様式第1号）に次に掲げる書類を添えて、町長に申請しなければならない。ただし、町長が特別な理由があると認めるときは、この限りでない。

- (1) 被害状況の写真

(2) 被害場所の位置図

(3) り災の程度が死亡であるときは、死亡診断書又は死亡したことが明らかであることを証明する書類

(4) り災の程度が重傷及び軽傷であるときは、医師の診断書

2 前項の規定による申請は、災害を受けた日から概ね30日以内に行わなければならない。ただし、町長が特別な理由があると認めるときは、この限りでない。

(証明書の交付)

第6条 町長は、前条の規定による申請があったときは、その内容を審査し、次の各号のいずれかに定める証明書を交付するものとする。

(1) り災物件を確実な証拠により確認することができる場合 り災証明書(様式第2号)

(2) 前号の確認ができない場合 り災届出証明書(様式第3号)

2 町長は、同一のり災物件について、り災者から再度証明書の申請を受けたときは、審査を省略し、証明書を交付するものとする。

(証明書の特例)

第7条 証明書の様式が、その提出先において定めがある場合には、当該証明書への証明をもって前条各号の交付に代えることができる。

(証明手数料)

第8条 証明書の交付に係る手数料は、松崎町手数料徴収条例(平成12年松崎町条例第3号)第7条第2項第8号の規定により免除する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この告示は、公示の日から施行する。

り災証明書等交付申請書		
り	災	種 別
使 用 目 的		
提 出 先		
願出人	住 所	
	職 業 氏 名	
り 災 日 時		
り 災 場 所		
り 災 程 度		
そ の 他		
<p>上記のとおり、り災したことを証明願います。</p> <p>年 月 日</p> <p>松崎町長 様</p> <p>申請者 住 所 氏 名 印</p>		

り災証明書		
り災種別		
使用目的		
提出先		
り災者	住所	
	職業 氏名	
り災日時		
り災場所		
り災程度		
その他		
<p>上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p>年 月 日</p> <p>賀茂郡松崎町長 印</p>		

り災届出証明書		
り災種別		
使用目的		
提出先		
り災者	住所	
	職業 氏名	
り災日時		
り災場所		
り災程度		
その他		
上記のとおり、り災の届出のあったことを証明する。		
年 月 日		
賀茂郡松崎町長		印